

令和7年度
近畿大学大学院 総合文化研究科 入学試験
【一般】

文化・社会学専攻
外国語科目試験問題

英語【社会学コース】

試験開始の合図があるまでに、次の注意事項をお読みください。

- 1) 解答ははじめの合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
- 2) 机の上には、受験票、HBの黒鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式は除く)、時計(時計機能だけのもの)、眼鏡以外のものは置かないでください。
- 3) 辞書については、持ち込を許可されている専攻・コースのみ使用可能です。(電子辞書は除く)
- 4) 試験開始後、下記記入欄にコース名・受験番号・氏名を記入してください。
- 5) 試験開始後に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気が付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 6) 試験終了後、この冊子をそのままご提出ください

令和6年9月14日実施

令和7年度 総合文化研究科 一般入学試験 外国語（英語）
（文化・社会学専攻 社会学コース）

問題 以下の英文を読み、設問に答えなさい。

この部分は著作権の関係により掲載できません

Paško Bilić and Thomas Allmer (2024) Critical Sociology of Media and Communication:
Connecting a Disconnected Field. *Critical Sociology* 50, (4-5).より出題者一部改変
設問・解答例・出題意図

(1) 下線(a)～(f)を日本語に訳しなさい。

【解答例】

著作権の関係、並びに良問をプールして定期的に同じ問題を出題している関係から、解答例についても非公表とします。

【出題意図】

社会学に関する学术论文（英語）を正しく読み、適切な日本語訳ができるか。

(2) 下線(g)について、あなたの考える具体的な事例を一つ取りあげ、400～600字程度で説明しなさい。

【解答例】

著作権の関係、並びに良問をプールして定期的に同じ問題を出題している関係から、解答例についても非公表とします。

【出題意図】

「ニュースは現実の客観的な反映ではなく、組織や職場における社会的要因や社会的関係に依存するプロセスの結果である」に関する社会学的視点による説明ができるか。